

こんにちは 松坂みち子 です



日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< №89 2012. 8.5 連絡先 402-1622 >

自治体学校



7月21, 22, 23日と、自治体職員や地方議員などを対象に開かれる自治体学校に、南畑議員と一緒に参加しました。今年は静岡県浜松市での開催です。

合併による広域化や効率化のもとに行われる職員削減、地域主権改革という名の規制緩和や権限移譲等々、地方政治がたいへんな状況になっています。今年の自治体学校は「みんなで作るホンモノの地方自治」をテーマに、パネル討論や、12の分科会、全体会などが取り組まれました。私は「基本の『き』から学ぶ地方自治」という分科会に参加し、地方自治の歴史や現状、本来のあるべき姿などを学びました。

自治体学校の参加者は全国から集まっています。私が以前住んでいた茨城県の牛久市や土浦市、竜ヶ崎市、取手市、つくばみらい市からも参加しており、なつかしい仲間たちにも会うことができました。全体会後の「自主課外授業」で大いに刺激も受けました。

みち子のひとりごと

ありがとうございます

先週号について「よくわからなかった」「説明不足じゃないの?」というお声をいただきました。確かに先週は時間がなく、大急ぎで作ったもので、充分な見直し、吟味ができませんでした。…と言いつつ先に…すみません。

先週の話はパフォーマンスをしている若者がしゃべった内容です。何時間もヒッチハイクの車がつかまらず時間を無駄にしたようだったけど、それも和歌山のバスに出会うためのことだった、人生に無駄なことはないのだ、という彼の話です。今週も、締め切りぎりぎり書いていますが、大丈夫でしょうか。

「暑いですね」の日々がまだまだ続きます。喉が乾いてなくても定期的に水を飲むこと、あわせて塩分の摂取も忘れないようお気をつけ下さい。また、節電のご時世でありながら、冷房の当たりすぎで風邪をひいたという声も…ご自愛ください。

衆議院近畿ブロック 予定候補



衆院6期・党国対委員長

こくた恵二

「政治を国民の手に」 つらぬいて

初当選から「政治を国民の手に」の信条をつらぬいています。党国対委員長の重責15年。文字通りの国会議員団の大黒柱、`党の顔`。二大政党のなれ合いに鋭く切り込む手腕には他党幹部も一目。国会質問では日航の異常経営を追及。消費税10%増税反対の先頭に立ち、近畿経済再生へ全力。京都の地場産業振興への思いは人一倍です。



くにしげ秀明です

よろしく

おねがいします



744円

としました。

和歌山

県につい

中央最低賃金審議会は、今年度の最低賃金引き上げの目安額（全国平均）を7円（時給737円↓

では4円としましたが、この通り上がっても689円にしかありません。政府が掲げる目標「2020年までに1000

円」から見ても、著しく低い金額です。これでは「働く貧困層」の生活向上にはつながりません。日本共産党は、当面1000円以上への引き上げと、中小企業への賃金助成などの制度化を提案しています。

日本の巨大メディアを考える ⑪ 志位和夫

『あの時は、ぼくは副社長のジェームズ・レストンに呼ばれて、ザルズバーガー社長もいるところで例の秘密文書について話を聞かれただけです』
『レストンはどう言ったのですか』
『ひと言、これは本物か。ぼくが、本物です、と言ったら、レストンは、わかった、と言ってGOサインを出しました。その後でレストンは部長会を開いて一席ぶちました。これからタイムズは政府と戦う。かなりの圧力が予想される。財政的にもピンチになるかもしれない。しかし、そうなたら輪転機を二階に上げて社屋の一部を売りに出す。それでも金が足りなければ今度は輪転機を三階に上げて二階を売る。まだ金が必要と言うなら社屋の各階を売りに出していく。そして最後、最上階の十四階にまで輪転機を上げるような事態になっても、それでもタイムズは戦う……』